

明

鏡

明鏡 汉词典

M e i k y o

北原保雄
编

于日平 徐一平 中文版主编

高等教育出版社·北京
HIGHER EDUCATION PRESS BEIJING

MINGJING RIHAN CIDIAN

图字：01-2004-0825号

MEIKYO KOKUGO JITEN

© KITAHARA YASUO 2002

Originally published in Japan in 2002 by TAISHUKAN SHOTEN CO. LTD..

Chinese translation rights arranged through TOHAN CORPORATION, TOKYO.

图书在版编目(CIP)数据

明镜日汉词典 / (日) 北原保雄编. -- 北京 : 高等教育出版社, 2012.3

ISBN 978-7-04-021925-8

I. ①明… II. ①北… III. ①日语—词典②词典—日、汉 IV. ①H366

中国版本图书馆CIP数据核字(2011)第228756号

策划编辑 祝大鸣 陈薇 责任编辑 李炎 张博学 封面设计 王凌波 版式设计 刘艳
责任校对 李炎 张博学 责任印制 韩刚

出版发行 高等教育出版社
社址 北京市西城区德外大街4号
邮政编码 100120
印刷 北京市四季青双青印刷厂
开本 787mm×960mm 1/16
印张 102.25
字数 5 210千字
购书热线 010-58581118

咨询电话 400-810-0598
网 址 <http://www.hep.edu.cn>
<http://www.hep.com.cn>
网上订购 <http://www.landraco.com>
<http://www.landraco.com.cn>
版 次 2012年3月第1版
印 次 2012年3月第1次印刷
定 价 238.00元

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题, 请到所购图书销售部门联系调换

版权所有 侵权必究

物料号 21925-00

《明镜日汉词典》中文版人员名单

(按姓氏笔画顺序)

主 编	于 日 平	徐 一 平				
译 者	马 小 兵	马 骏	于 康	刘 志 显	李 延 坤	应 杰
	张 兴	林 璋	郑 玉 和	施 建 军	贾 朝 勃	徐 萍 飞
	黄 文 明	蒋 垂 东	谯 燕	穆 洁 华		
审 者	马 小 兵	于 日 平	于 荣 胜	王 锐	邱 鸣	张 永 旺
	林 璋	侯 仁 锋	赵 华 敏	陶 振 孝	徐 一 平	鲍 显 阳
	潘 寿 君					
项目策划	祝 大 鸣	陈 薇				
责任编辑	李 炎	张 博 学	杨 建 兴			
责任校对	李 炎	张 博 学	张 鑫	赵 源 平	徐 睿	

《明镜日汉词典》日文版人员名单

編 者	北原保雄
編集委員	小林賢次 砂川有里子 鳥飼浩二 矢澤真人
編集協力	加藤博康

中国語翻訳版の刊行にあたって

日本国内で刊行されている日本語の辞典はきわめて多い。それなのに、なぜ『明鏡国語辞典』か。日本では辞典を出版するときに、検閲もないし許可も必要がない。それだけの理由ではないが、良不良取り混ぜ、いろいろな辞典がある。私もこれまでたくさんの辞典の編著に携わってきた。そして、その最初から、既にある多数の辞典にもう1冊を加えるのではなく、今までにはない、ただ一つの辞典を創る、という信念でやってきた。これまでには存在しない最良・最高の辞典を創るのでなければ意味がない。

辞典が正しい意味や使い方について説明するものであることは論を待たない。しかし、その「正しい」ということは、少し深く考えてみると、意外に難しい。たとえば、「情緒」は「じょうしょ」が正しいか、「じょうちょ」が正しいか。「解答を間違う」は正しい使い方か。「解答を間違える」とどう違うか。そして、本来は正しくなかった意味や使い方がやがて正しいとされるようになる場合もある。使う人の大多数が本来は正しくない新しい意味や使い方をするようになれば、それが正しいものになる。たとえば、「消耗」は本来は「しょうこう」だが、今は「しょうもう」が一般的だ。日本語に限らず言葉は、常に変化していて、規範を示すのは容易でない。

『明鏡』は、そういう言葉の特性をしっかりと踏まえて、①かなり多くの人が使っている新しい言葉や使い方（誤用）を多数取り上げ、どこが変か、どうしてそういう言葉になったかを解説している。これが、最も大きな特長だが、その上に、②日本語を漢字で書く場合の漢字の使い分けや送り仮名の付け方を詳しく説明し、③より適切な言い方、使い方が理解できるように、「語法」「表現」「注意」などの参考情報欄を設けて解説し、④時代に必須の新語、カタカナ語を多数収録し、さらに、⑤画数の多い漢字を大きく表示するなど、さまざまな試みを盛り込んでいる。

『明鏡』は、本来日本人用に造られたものだが、上記①から⑤までの特色は、外国の人々、特に中国の人々にも有効、有益なものだと思う。①は日本人にさえ理解することが難しい現代日本語の実態（変化）を解説している。現代日本語に確たる規範が定まっているわけではない。日本語は生きて動いている。「問題な日本語」が氾濫している。それを多数取り上げ解説しているのである。②は漢字国である中国の人々にとっても、いな中国の人々にとってこそ、簡単ではない使い分けである。表記情報では、現代仮名遣いだけでなく、歴史的仮名遣いも表示している。③の参考情報も、日本語の深い理解に役立つはずである。④の新語、カタカナ語は採録しようとなれば際限がないが、流行に終わることがなさそうで重要なものを多数精選している。⑤の画数の多い漢字には繁体字が多く、簡体字しか知らない人には役に立つだろう。

『明鏡』の、そういう数々の特長が中国の識者の目にも留まったのだろう。

上梓の直後から、いろいろな方面より翻訳版出版の申請を受けた。中でも二つの学術出版社からの要請が熱心で強力だった。その一方が高等教育出版社である。同社の祝大鳴氏とは、『新大学日語』以来の旧知である。計画の最初から北京外国语大学日本語学部主任于日平博士が主導した。于日平君は、在中国日本学研究センターの修士課程と筑波大学大学院の博士課程において私が親しく指導した最も信頼のできる日本語研究者である。于日平君と祝大鳴氏と私の3人で、さいたま市の国際交流基金日本語国際センターで初めて打ち合わせをしたのは7年以上も前のことだった。

計画は順調に進んだ。于日平君が翻訳参加者16名（別掲）を選出し、その方々に協力していただくことの快諾を得た。そして、3回にわたる編集会議を開催して、翻訳版の基本方針や役割分担を決定した。ここで、在中国日本学研究センター主任教授徐一平博士に協力願うことになった。以後、この両氏が作業全般を主導することになる。祝大鳴氏は同社の李炎氏、楊建興氏とともに作業グループを作り、協力者への連絡、督促、経費の工面、日本の出版社大修館書店との連絡交渉など事務全般を精力的に進められた。特に最後の具体的な作業には、李炎氏、楊建興氏が尽瘁された。

しかし、辞典の編集を経験している私にはよく分かることだが、辞典の翻訳は分担して済むようなものではない。用語の統一、訳文のチェックなどが大変なのだ。そこで、13名（別掲）の方に校閲（校正）を依頼することにした。これが完了したのが2007年6月のことだった。しかし、それでもまだよいというものではない。その後、于日平君と徐一平氏が、訳文の修正、訳語の統一、原文の確認など、最終チェックをして、最終稿を出版社に提出したのは11か月後の2008年5月だった。その後また、編集部による最終調整などがあって、3年近くの歳月がかかってしまった。

このように、この翻訳版は、于日平、徐一平、祝大鳴、三氏の主導のもと、多くの翻訳担当者、校閲（校正）者、そして李炎氏を中心とする作業グループの長い年月にわたる尽力によって成ったものである。各位に深甚の謝意を表し、その労をねぎらいたい。

『明鏡』は、「編者のことば」にも述べたように、国際化の時代に備えて、日本人が自国語能力を身に付けるために創られた辞典である。それが、このように翻訳されて、中国の皆さんに利用していただけるようになったのは、まさに辞典自体の国際化であり、編者にとって望外の幸せである。一人でも多くの方々にこの辞典の特長を理解して、愛用、利活用していただきたい。

2011年2月

『明鏡国語辞典』編者 鏡郷文庫主人
北原保雄

凡例

一、基本方针

(1) 本词典的特点

- 为了使本词典成为日语运用“能手”的指南，收录了表记、意思、用法等准确的信息。
- 基于单词的用法和句型，记述了各个单词的意思。特别是充实了对基本用言、助词、助动词的意思用法的记述。
 - 对日常生活中常用的重要词语，附有较多例句。另外，在旧用法以及修辞性用法中，根据不同情况，从小说等材料中引用例句，提供更具体的用法。
 - 对日文汉字的使用区别和送假名进行了简洁明了的说明。特别是举例说明了不同表记使用于什么样的场合、使用该种表记会产生什么样的语感等。
 - 用大字体标出容易写错的汉字。
 - 为了更深刻地理解和正确地使用日语，对特殊的语法现象、同义词的使用区别、敬语、应该注意的误用等，进行了详细说明。

(2) 收录的单词

收录了现代日本语言生活中必需的约7万个词条。

- 以现代基本用语为中心，还收录了许多新单词，比如计算机相关词语、经济用语等。
- 建立了很多连语项目。
- 除了现代语之外，还适当地收录了古语和雅语。

二、标题词

(1) 标题词的表示方式

和语、汉语使用平假名，外来语使用片假名。但是，对“たばこ”等长期使用的习惯外来用语，使用平假名表记。

原则上遵循《现代假名用法》(昭和六十一年七月日本内閣公布)和《外来语表記》(平成三年六月日本内閣公布)的规定。

(2) 标题词的词结构

如果是由几个语素构成的复合词，在最主要结合部的断开部分标示“-”符号。

“狐の嫁入り”等，有助词“の”连接的词语，以及“都道府県”等，无法确定断开部分只有一处的词语，在每一处断开部标示“-”符号。

在和语的分隔处追索词源。但是，单词变化后已经形成一体，无法标出断开部时，不标“-”符号。

さか-な【魚】…【蘿蔔】酒菜【か】の意。

うつせみ【現身】・空蝉・虚蝉】…【蘿蔔】うつしおみ(現し臣)→「うつそみ」→「うつせみ」と転じた。

外来语基本上以原单词拼写断开部为标准。对日制外来语，在结合部标示“-”符号。

アイス・クリーム【ice cream】

オーダー・メイド【order + made】

连语等，以多个语素构成的副词和接续词，基本上以下列方式标着“-”符号：一个文节的标在单词的断开部；两个文节以上的标在每个文节的断开部。

と-すると【接】

さも-あらば-あれ【〔遮・莫〕】【連語】

地名和年号中不加“-”符号。

えど【江戸】

へいせい【平成】

动词、形容词，在词干和活用词尾中间加“-”符号。连语也一样。

あつか-う【扱う】〔他五〕

あつ-い【熱い】【形】

あまり-あ-る【余りある】〔余り有る〕【連語】

表示词干和活用部分区别的“-”和“-”符号，如果两者相重，则省略“-”。但是，为了明示单词的断开部，对连语不省略“-”符号。

あい-する【愛する】〔他サ変〕

ことに-する【連語】

(3) 标题词的排列顺序

(i) 按照五十音图顺序排列。如果不能用五十音图确定，采用以下的顺序。

- 清音→浊音→半浊音
- 小字(促音·拗音·あいうえお)→普通音(直音)
- 长音(一)按之前的韵母处理。另外，按没有长音→有长音的顺序。
- 平假名→片假名

(ii) 标题词的假名相同时,按词性的顺序排列。

名词→代名词→动词(五段自动词→五段他动词→四段自动词→四段他动词→上一段自动词→上一段他动词→上二段自动词→上二段他动词→下一段自动词→下一段他动词→下二段自动词→下二段他动词→力变自动词→力变他动词→サ变自动词→サ变他动词→ヲ变自动词→ヲ变他动词→ナ变自动词→ナ变他动词→特殊活用)→形容词→形容动词→连体词→副词→接续词→感动词→助动词→助词→接头词→结尾词→造语成分→连语

(iii) 词性相同的单词,按下列顺序排列。

和语→汉语→混和语(欧美语+和语·汉语)

(iv) 词性、词类相同的单词,按照表记栏中标出的第一个表记字数少→多的顺序排列。

(v) 字数相同的单词,按照照词头表记的第一个汉字的笔画少→多的顺序排列。

(vi) 标题词的假名、词性相同的外来语,按照原单词罗马字母拼写的顺序排列。

三、表记信息

表记信息通过下列三种形式显示,在标题词下标着表示栏【】:在①②……下标着〔〕表示用法区别;在表記栏中写有解释。

(1) 标题词的表记

在公认为标准的表记形后标着【】。对【】中的汉字做如下记号。

(i) 对常用汉字表中没有的汉字(表外字),在字的左上方标着“*”。对常用汉字表中有的、但用于不被认可的音读和训读的汉字,在文字的左上方标示“?”。

(ii) 对于组合几个汉字词的意思、并赋予训读的训读惯用字的表记形,用〈〉标出标题词整体。对〈〉内的文字,省略表示表外音读和训读的“*”符号。

(iii) 对常用汉字表的附表中列出的单词表记形,用《》标出标题词整体。

对于在附表中没有列出、但包含附表显示的读法的单词,认为其相当于附表列出词的,同样用《》标出标题词整体。

ニ-ジ【居士】※“附表”中举有“一言居士”的例句。

かあ-ちゃん【母ちゃん】※“附表”中举有“母さん”的例句。

当有几个标准表记形时,首先标出最一般的表记形,之后用“・”符号列举出其他的表记形。

表記栏中,用()表示的词语,基本上按照以下的方针。

(i) 用()表示的表记形有以下几种。由于《用同音汉字换写》(昭和三十一年七月、日本国语审议会总会报告)的结果,实际上已经很少使用的表记形;在某种特定场合使用的表记形,等等。

も-ほう【模倣(*摸倣)】

いろ-どり【彩り(色取り)】

(ii) 即使是常用汉字表中有的汉字(表内字)和常用汉字表中有的音训(表内音训),对于广泛使用平假名表记的副词、接续词、形式名词、形式用言等词类,表示汉字表记形时用()标出。

やはり【(矢張り)】【副】

ゆる-ゆる【(緩緩)】【副】

きっかけ【(切っ掛け)】【名】

(iii) 复合词,其中包含(ii)的词语,首先使用平假名表记,然后用()标出汉字表记。

いのち-からがら【命からがら(命辛幸)】【副】

はなし-か-ける【話しかける(話し掛ける)】【自下一】

(iv) 为了表示该单词的特殊意思而限定使用的表记形,用()标出表示。在表記栏中,对该表记形的用法进行解释。

あ-てる【当てる(充てる・中てる・宛てる)】表記多く「宛てる」と書く。

送假名原则上依照《送假名的写法》(昭和四十八年六月日本内阁公布)的规则标示。

常用汉字、人名用汉字使用规定的字体。《表外汉字字体表》(平成十二年十二月日本国语审议会报告)中使用“印刷标准体”表示的,仍使用该字体。其余的,原则上使用康熙字典体。

用罗马字表记的单词,一般用【】标示。

エヌ-ビー-オー【NPO】

外来语原语的拼写法,在标题词的后面用〔〕标示出。英语以外的语言名,以及日制英语等,用小字标示。

アウトソーシング【outsourcing】

アップリケ【applique えふりけ】

アフター-ファイブ【after + five】

俄语、希腊语、韩国语等,变换为罗马字表示。

中文使用与日语通用的汉字表示,但是,不标着“*”“?”的符号。

(2) 根据意思、用法的区别使用

根据该词语的意思和用法等,表记形有使用区别时,按照下列的方式表示。

(i) 如果按照①②③等的义项,表记形的区别非常明确的词语,在①②③下面用〔〕标出各自的表记形。在〔〕中,有时省略送假名等,只标出区别使用部分的汉字部分。另外,在表記栏中,进行恰当的详细介绍。

うに【〈海胆〉・〈海栗〉・〈雲丹〉】【名】①[海胆·海栗]海胆。海胆纲的棘皮动物的总称。栖于海底的岩石间,具有球形、圆盘形的外壳。外壳的表面长有许多刺,似栗子的带刺外壳。红海胆、紫海胆、美球海胆等的卵巢可食用。②[雲丹]海胆卵巢,海胆酱。可食用的海胆卵巢。除生食外,还可加工成盐腌海胆卵巢制品、海胆酱等。

たたか-う【戦う・闘う】〔自五〕①[戰]〔进行〕战争,战斗。用武力争斗。交战。…②[戰・闘]竞争,争

夺。在比赛、竞选等中，竞争优劣。争胜负。…③[闘]斗争。为守护和获取自己的利益、权力等而争夺。…④[闘]超越，战胜。努力克服降临到身上的困难或诱惑。…◆表記「戦」は戦争・試合・選挙戦など具体的な争いに、「闘」は比較的小さな戦いに使うほか、言論による争いや目に見えない相手との争いなど抽象的なものに使う。…

(ii) 除了用于该单词全部义项的表记形外，对于只用于一部分义项的表记形，不在〔〕中标出，在表記栏中进行解释。

て-まえ【手前】^{テマエ}【名】…④茶道的礼仪。也指茶道的手艺。…表記多く「^テ点前」と書く。

かか-る【掛かる(懸かる・架かる・係る)】^{カカラ}【動五】^{カカル}【自】与……相关，修饰。日语语法上表示前面的词语在意思或形态上和后面的词语相关。…表記ふつう「係る」と書く。

(iii) 对于各个义项中没有明确使用区别的词语，在表記栏中解释。

とどま-る【^テ留まる・^タ止まる】^{トドマル}【自五】…◆表記(1)多く①②は「留」、③④は「止」を使うが、かな書きも多い。

(3) 表記栏的表記信息

表記栏中标出的是，没达到在〔〕中标明程度的、需要补充的表記形。另外，在表記栏中显示、但在〔〕中没有标出时，如果其词语属于常用汉字表外字、表外音训的，分别标着“^フ”“^ヲ”的符号。如果是二字汉字训读词时，用〔〕标出。

みだれる【乱れる】^{ミダル}【動下一】…表記規律・秩序などがみだれる意では「^フ蒸れる」とも書くが、一般には「乱」でまかう。

如果《文部省公用文送假名用例集》(昭和五十六年十二月)中规定的公用文标准送假名用法和本词典中用〔〕标出的不一样时，在表記栏中进行以下的说明。

うけ-もち【受け持ち】^{ウケモチ}【名】…表記公用文では「受け持ち」。

うり-ば【売り場】^{ウリバ}【名】…表記公用文では「売場」。

根据《送假名的写法》(昭和四十八年六月日本内閣公布)的通则第7条，对习惯不写送假名的复合词(语)，进行如下的解说。

うり-あげ【売り上げ】^{ウリアゲ}【名】…表記…。慣用の固定した「売上(金・高・残高)」などは送り仮名をつけない。

对于根据《同音汉字的换写法》(昭和三十一年七月、日本国语审议会总会报告)和新闻报道用字的协议等使用的新的表記形，按照不同情况，作为“代用”进行解释。

けつ-べつ【決別(訣別)】^{ケツベツ}【名・自サ変】…表記“決別”は代用表記。

いつかく-せんきん【一攫千金】^{イチカクセンキン}【名】…表記新聞は「一獲千金」で代用。

除此之外，对于用〔〕的表記形的实际使用方法，根据不同情况在表記栏中注释。另外，还对表記进行了各种各样的解释，比如误用、注意点等等。

それ【^テ其れ】^{セラ}【代】…表記かな書きが一般的。

四、历史性假名用法

历史性假名用法和标题词假名用法不一样时，在〔〕(如果没有〔〕，则在标题词)后，用小字、片假名标示。根据用“-”符号表示的词语组成断开部分，用文字表明历史性假名用法的不同之处，与现代假名相同之处用“—”表示。

あい-おい【相生】^{アイオイ}

あい-かた【相方】^{アイカタ}

あい-じょう【愛情】^{アイジョウ}

〔〕中有几个表記形，或其历史性假名用法不一样时，不同部分之间全部用“・”符号表示。

あつ-よう【厚様・厚葉】^{アツヨウ}

五、词性等

用〔〕表示词性和活用的种类。以终止形以外的活用形出现的，用〔〕表示。作为造语成分的，用(造)表示。

词性分成以下各类：名词・代名词・动词・辅助动词・形容词・辅助形容词・形容动词・连体词・副词・接续词・感动词・助动词・格助词・接续助词・副助词・终助词・接头词・结尾词・造语成分・连语。

本词典中的词性简称方式，请参看“略語・記号一覧”。另外，对于在本词典中进行的各种词性的语法记述，请参看卷尾的“品詞解説”。

六、对意思、用法的解说

(1) 意思的分类

原则上，对词性不同的分为^一^二^三。根据意思可分为①②③。其下位分为⑦④⑤。对于助词等，也有使用其他的符号进行分类的。

在解说中，表示分类的标示时，使用顺序为^三①⑦。

(2) 位相

标题词为古语、雅语(古语中，特别喜欢使用在和歌等中的高贵、优雅的语言)、文语(主要用于汉文训读类文章中的汉语)、俗语(正式场合不宜使用的粗俗之语、新生的词语)等，在解说的开头部分，分别标注〔古〕〔雅〕〔文〕〔俗〕。对于虽然是现代语，但略显古风之词语，分别解释为“古文中的说法”“古文似的说法”等。除此以外，还根据情况解释为“非正式场合的说法”“新的说法”等。对于方言，也附有说明“主要用于关西地区”等。

いも【妹】〔名〕〔古〕…解説の开头部分中加有词语连续信息(参照六-(3))时,考虑到阅读的方便,根据情况把位相信息放在◆和▶符号之后。另外,需要更详细说明时,在表記栏中解释。

いいじょう【言い条】**表記**〔連語〕(用“…と(は)～”的形式,作接续助词用)虽说……。「夏とは～山の朝は寒い/虽说是夏天,但是山里的清晨还是很冷的」▶古い言い方。
まう【眩う】**表記**〔自五〕(以“目が～”的形式)眩晕。表示头晕。头昏眼花。「目が～ほどの忙しさ/忙得头脑胀」「(百合ノ)強い香を眼の～まで嗅いだ(漱石)/闻着(百合)强烈的香味,头都晕了」▶「舞う」と同語源。表現やや古い言い方で、今では「目が回る」ということが多い。

助词·助动词的标题词中,在文语的助词·助动词后写着“文语”。

かし【終助】文語…

(3) 词语连接、接续、语法的作用

用于特定的词语连接,或者接续特定的词语时,用()表示其连接·接续的信息。另外,()中的标题词的表示方式和用例中的表示方式相同(参照七)。

おうおう【往往】**副**〔副〕(多以“～にして”的形式)往往,时常。经常发生这样的事。「美点は～にして見落とすものだ/往往忽视好的方面」

あい【相】**接頭**①(接在动词、形容词前)相互,共同。「～知る・～等しい・～乗り/相互了解·相等·一起乘坐」

くばる【配る】〔他五〕③〔慣用句的に〕多方注意,多方留神,用心周到。注意周到。「身だしなみに気を～/多方注意仪表」健康に心を～/多方面留心健康」

七、用例

使用「」符号表示用例。

原则上,相当于用例中的标题词部分,用“～”表示。活用词中,与标题词同形的用例(终止形、连体形等)用“～”表示,其他的活用形中,词干用“～”表示,活用语尾用“・”表示。但是,形容动词和〔名·自サ变〕中的サ变动词的用例,不使用“・”。

下列词语使用粗字体表示。(参考:用例)
〔i〕在几个表记形中,表示特定的表记形。

あげ【上げ・挙げ・揚げ】〔名〕①〔上・举〕…「重量挙げ」
〔ii〕助动词与词干和活用词尾没有区别的动词的、和标题词不同形的活用形。

にる【似る】〔他上一〕…「姉妹は體つきも性質も似ている」「アスナロは葉がヒノキに～」

ようだ【助動・形動型】…①比況②…「もみじのような手だ」「あたかも夢の～」

〔iii〕在口语活用的标题词上,例外地附有文语活用的用例。

たか・い【高い】〔形〕…②④…「誇り高き騎士」

〔iv〕助词

か【副助】①「玄関に誰か來たようだ」
表示有几个用例时,根据情况使用〔〕。

き・す・く【築く】**表記**〔他五〕…「城[ダムを]～」
表示有几个助词时,使用/。

かく・れる【隠れる】〔自下一〕…「顔が帽子に/で～」

表示惯用句和谚语等时,使用(=)。

きゅう・こう【旧交】**表記**〔名〕…「を温める(=昔の友人と會って再び親しく交際する)」

从小说或者诗歌中引用的例句,使用〈〉标明出典。对于芥川龙之介·泉镜花·尾崎红叶·岛崎藤村·田山花袋·夏目漱石·樋口一叶·二叶亭四迷·森鸥外等,分别简称为〈芥川〉·〈镜花〉·〈红叶〉·〈藤村〉·〈花袋〉·〈漱石〉·〈一叶〉·〈二叶亭〉·〈鸥外〉等。

八、参考信息

(1) 关于**語法** 表記 表現 語源 注意 数

对于与语法相关的信息,在**語法**栏中解释。特别是在“词性解说”中详细说明了动词带什么样的名词时可以使用“を”等信息,比如,“ボールを打つ”和“ホームランを打つ”。⇒“品詞解説”

关于有关表记的种种信息,在表記栏中解释(参照三-(3))。

比喻用法·同义词的比较,以及敬语表达方式等,在**表現**栏中对该词的表达方式整体进行了解释。

与词源相关的内容,在**語源**栏中进行了解释。

在语法·表記·表达方式·重音等的信息中,认为特别需要提请注意的内容,在**注意**栏中表示。

对需要读成重音的部分,用粗体字表示。

あか・とんぼ【赤(て)蜻(ハ)蛉】…**注意**アクセントは、もとアカトンボ、近年アカトンボ。

传统的、有特点的数数方式,在**数**表示。

在**語法** 表記 表現 語源 注意 数的栏目中,对于和各个部分内容相关的信息,放在该部分词语解释的后面。对于涉及所有部分或者几个部分的信息,在符号◆之后表示。

在这些解说中,为了使词语部分醒目,根据情况使用粗体字。

(2) 关于▶和◆

除此之外,根据不同情况使用▶和◆进行说明。

符号▶用于部分内容(①②….)为一个项目时。另外,在有几个部分内容的项目中,用于解说有关该部分内容时。

アイ・ティー[IT]【名】IT,信息技术。「～革命/IT革命」▷ information technology の略。
おう・どう【王道】²²【名】①王道。儒教中,有德君主以德治国的政治之道。「～樂土/王道乐土」↔ 霸道²³
 ▷孟子²⁴が説いた。②捷径。簡単の方法。近道。「學問に～なし/学問无捷径」▷ royal road の訳語。
③最为正統的方法。「古典研究の～を行く/用正统方法研究古典」
 符号◆用于有几个部分内容的项目中,说明内容涉及标题词整体或者几个部分内容时。
しょい・こ・む【背²⁵負い込む】²⁶【他五】①牢牢地背在自己的背上。「大きな荷物を～/背上大行李」②负担,承担。不情愿地接受麻烦事。「兄の負債[難題]を～/负担哥哥的负债[难题]」◆「せおいこむ」の転。

(3) 关于回罫派生名動回

对于五段动词以外的动词,用回罫栏表示该词的文言形。对于新语、俗语的动词,省略其适用文言形。
あ・ける【明ける】²⁷【自下一】…回罫 あ・く(下二)

对于五段动词,在回罫栏中表示其派生的可能动词。⇒“品詞解説”

在回罫栏中附有可能动词例句时,用文字表示可能动词的部分,不用“～”符号。

う・つ【打つ・撃つ・討つ】²⁸【他五】…回罫 打てる「ワープロなら打てる」

对于形容词、形容动词,其词干接结尾词“け”“さ”“み”“がる”构成的派生词,在回罫栏中表示。
 在派生栏附有这些派生词的用例时,用“～”表示该派生词的不活用部分,用文字表示其活用词尾(除“がる”的终止、连体形以外的活用形的活用词尾)。

かわい・い【可²⁹愛い】³⁰【形】…回罫 -げ/-さ「～余って憎さ百倍」/-がる

うとまし・い【疎ましい】³¹【形】…回罫 -げ/-さ/-がる「しつこくつきまとって～られる」

对于有名词形的动词,用回罫栏标出其名词形。

あけ・わた・す【明け渡す】³²【他五】…回罫 明け渡し

对于有转换为动词的名词,用回罫栏标出其动词形。但是,当该动词形用作标题词时,省略说明。

あま・くだり【天下り(天³³降り)】³⁴【名・自サ変】…回罫 あまくだ・る(自五)

对《常用汉字表》中添加有康熙字典体的汉字,在根据其发音的标题词中,用回罫栏标出其康熙字典体。

あ・亜【(造)…回亞

たき【滝】³⁵【名】…回滝

(4) 异形的动词

对根据活用不同有异形的动词,比如“愛する”和“愛す”、“信する”和“信じる”等,在解说的末尾使用=愛す=信じる等方式表示。

(5) 反义词

在词义解释或者用例的后面,用⇒符号表示反义词。

あつ・か【悪貨】³⁶【名】地金が悪質な貨幣。⇒良貨

あら・て【新手】³⁷【名】①…②…③…◆⇒古手³⁸

あつ・さ【暑さ】³⁹【名】①…②…③…◆①③⇒寒さ

(6) 参照

表示参照其他项目或者其他部分时,用⇒表示。

九、小标题词

在标题词中,建立小标题词表示由该词语开头的惯用句以及谚语等。
いし【石】⁴⁰【名】…

石の上にも三年 功到自然成。

小标题词用汉字假名混读体表示,给难读的汉字用小字标上读音。有活用时,在活用部分和不活用部分之间加入“・”。按五十音图排列。

用例中,相当于小标题词的部分,用“～”表示。有活用时,不活用部分用“～”表示,活用部分用“・”之后的文字表示。

十、汉字大字体

在标题词的表记中使用的汉字,其笔画很多的,或者笔画很复杂的,或者笔画容易搞错的(比如“崇める”和“崇る”等)词语,为了更明确地标示出来,在该项目的下方写有大字体。

しょう・しゃ【瀟洒】⁴¹【形動】潇洒,漂亮,别致。流畅洗练。脱俗潇洒又很别致的样子。
 「～な別荘/雅致の別荘」

潇洒

十一、小专栏·图案

在各自项目的附近,用小专栏的方式集中提供了相关的信息。比如,有关信件文例的实用信息(一月的词语～十二月的词语)、有助于掌握各种表达方式的信息(“栏”的形象和表达方式、表示道歉的词语)、有关反向查找的信息(各种各样的“颜色”、各种各样的“省略”),等等。

在各个项目的附近,配有图案,提供了足球场、网球场等的形象信息。

表达方式的小专栏

◆表达季节的词语

一月的词语 89 页

二月的词语 1115 页

三月的词语 598 页

四月的词语 616 页

五月的词语 517 页

六月的词语 578 页

七月的词语 636 页

八月的词语 1192 页

九月的词语 413 页

十月的词语 673 页

十一月的词语 671 页

十二月的词语 680 页

二十四节气以外的节气 586 页

二十四节气 1120 页

◆词语和表达方式

寒暄的词语 4 页

表示“会う”的表达方式 7 页

“青”的形象和表达方式 8 页

“赤”的形象和表达方式 10 页

“秋”的形象和表达方式 14 页

“朝”的形象和表达方式 22 页

“汗”的形象和表达方式 27 页

“生きる”的表达方式 75 页

“石”的形象和表达方式 79 页

比喻“忙しい”的表达方式 84 页

比喻“痛い”的表达方式 84 页

“嬉しい”的表达方式 153 页

“多い”的表达方式 183 页

修饰“大きい”“小さい”的表达方式·比喻“大きい”“小さい”的表达方式 184 页

“怒る”的表达方式 195 页

道歉的词语 225 页

“か”的句型表达方式 230 页

“悲しむ”的表达方式 291 页

修饰“構える”的表达方式 298 页

感谢的词语 324 页

“黒”的形象和表达方式 439 页

“残念”的表达方式 604 页

修饰“死ぬ”的表达方式·“死ぬ”的表达方式·寒暄 648 页

“白”的形象和表达方式 734 页

“少ない”的表达方式 765 页

修饰“楽しむ”的表达方式 905 页

“泣く”的表达方式·修饰“泣く”的表达方式 1091 页

“夏”的形象和表达方式 1095 页

修饰“働く”的表达方式 1191 页

“春”的形象和表达方式 1215 页

“冬”的形象和表达方式 1308 页

“夜”的形象和表达方式 1529 页

“喜ぶ”的表达方式 1530 页

“れる”“られる”的意思和句型 1569 页

略語・記号一覧

[表記]

- | | |
|-----|-----------|
| ▼ | 常用漢字表外字 |
| ▽ | 常用漢字表外音訓 |
| 《 》 | 常用漢字表付表の語 |
| 〈 〉 | 熟字訓 |

[品詞・活用]

- | | |
|-----|------------------------------|
| 【】 | 品詞表示 |
| () | 造語成分表示 |
| 名 | 名詞 |
| 代 | 代名詞 |
| 自 | 自動詞 |
| 他 | 他動詞 |
| 動 | 動詞（補助動詞の用法や、複合動詞をつくる用法がある動詞） |
| 補動 | 補助動詞 |
| 五 | 五段活用（文語） |
| 四 | 四段活用（文語） |
| 上一 | 上一段活用 |
| 上二 | 上二段活用（文語） |
| 下一 | 下一段活用 |
| 下二 | 下二段活用（文語） |
| カ変 | カ行変格活用 |
| サ変 | サ行変格活用 |
| ナ変 | ナ行変格活用（文語） |
| ラ変 | ラ行変格活用（文語） |
| 特活 | 特殊活用 |
| 形 | 形容詞 |
| 補形 | 補助形容詞 |
| ク | ク活用（文語） |
| シク | シク活用（文語） |
| 形動 | 形容動詞 |
| 社 | トタル型活用 |
| ナリ | ナリ活用（文語） |
| 連体 | 連体詞 |
| 副 | 副詞 |
| ト | 語尾「と」を伴う用法のあるもの |
| ニ | 語尾「に」を伴う用法のあるもの |
| 接 | 接続詞 |
| 感 | 感動詞 |
| 助動 | 助動詞 |
| 五型 | 五段型の活用 |
| 四型 | 四段型の活用（文語） |
| 下一型 | 下一段型の活用 |
| 下二型 | 下二段型の活用（文語） |
| ナ変型 | ナ行変格型の活用（文語） |
| ラ変型 | ラ行変格型の活用（文語） |
| 形型 | 形容詞型の活用 |
| 形動型 | 形容動詞型の活用 |
| 特活型 | 特殊活用 |
| 格助 | 格助詞 |
| 接助 | 接続助詞 |
| 副助 | 副助詞 |

接頭	接頭語
接尾	接尾語
造	造語成分
連語	連語

[意味分類のプランチ]

- 大分類
- ①②③ 中分類
- ⒶⒷⒸ 小分類
- ①⑦ 解説中でプランチを特定する場合

[位相]

- [古] 古語
 [雅] 雅語（和歌などで好まれる、上品で優雅な語）
 [文] 文語（主に漢文訓読系の文章で用いられる漢語）
 [俗] 俗語（卑俗な語、新しい語）

[参考情報]

- ▶ プランチが一つである項目の、その項目についての解説また、プランチが複数ある項目の、ある一プランチについての解説
- ◆ プランチが複数ある項目の、その項目全体（または複数のプランチ）についての解説
- 表記 表記
- 語法 語法
- 表現 表現
- 語源 語源
- 注意 注意
- 數 数え方
- 文 文語形
- 可能 可能動詞
- 派生 「げ」「さ」「み」「がる」を伴う派生形
- 名 名詞への転成
- 動 動詞への転成
- 回 常用漢字表に示されている康熙字典体（旧字体）
- ⇨○○ 対義語
- ⇒○○ ○○を参照
- =○○ 異形の動詞
- 文語 文語の助詞・助動詞

[語法]

- …ヲに 〈結果〉をとる
 「ホームランを打つ」など、「…を」に〈動作・作用の結果生じたもの〉である語をとる用法
- …ヲに 〈対象〉をとる
 「球を打つ」など、「…を」に〈動作・作用の対象〉である語をとる用法
- …ヲに 〈場所〉をとる
 「庭を掃く」など、「…を」に〈動作・作用の行われる場所〉である語をとる用法
- …ヲに 〈道具〉をとる
 「鉄砲を撃つ」など、「…を」に〈動作・作用に用いられる道具〉である語をとる用法
- …ガに 〈結果〉をとる
 「湯が沸く」など、「…が」に〈動作・作用の結果生じたもの〉である語ととる用法
- ⟨人⟩ を主語にする
 「人が旅を続ける」など、有情物（自らの意志を持つもの）を主語にする用法
- ⟨物⟩ を主語にする
 「台風が北上を続ける」など、無情物（自らの意志を持たないもの）を主語にする用法

※詳しくは、巻末の「品詞解説」を参照

目 录

あ	1	い	64	う	124	え	158	お	176
か	229	き	336	く	408	け	446	こ	481
さ	559	し	607	す	754	せ	786	そ	829
た	862	ち	924	つ	955	て	984	と	1020
な	1080	に	1112	ぬ	1131	ね	1136	の	1147
ば	1161	ひ	1229	ふ	1275	へ	1326	ほ	1343
ま	1379	み	1406	む	1427	め	1439	も	1453
や	1476	ゆ	1495	よ	1509	ら	1532	り	1542
る	1559	れ	1562	ろ	1573	わ	1583	を	1598
ん	1600	付録	1601						

あ

あ【感】①啊,噢,哦。惊讶、感动或突然想起什么时发出的声音。「～そうか/噢,是吗」「～財布を忘れてきた/哎呀!忘带钱包了」②△ああ(感)②「～いいとも」

あ【垂】(造)①次,第二,亚。「～鉛・～流・～熱帶・鉻・二流・亞热带」②亚细亚。「垂細亞」的缩略。「～・欧～/东亚・欧亞」◆表記「垂」の代用字とする(白亜)。白亜

あ【阿】(造)①曲隅,河湾。山川蜿蜒转折之处。「曲～/曲隅」②迎合,奉承。「曲学～世/曲学阿世」～諂ひ追従/阿谀奉承◆梵語など、外国語の音写に使う。「～吽・～弥陀・～片」

あ【啞】(造)哑,无声。(因为身体残障)失声。「～鈴・聾・聾啞/啞鈴・聾啞」表記「啞」は簡易慣用字体。

あ【堊】(造)①白色土。灰白色石灰岩。「白～期/白堊紀」②白墙。「白～の殿堂/白堊殿堂」◆表記「～」あ(亜)

あ【蛙】(造)青蛙。「井～/井底之蛙」

あ【病】(造)沉疴。难以治愈的疾病。「宿～/沉疴」

ああ【副】①那样,那样地。指说话者与听者双方都知道的状态或场面。「～強くては齒が立たない/那么强,我根本不是对手」「～まで言わなくていいだらう/没必要那样说吧」②(以“ああ…こう…”的形式)不明确地指说过的以及心中想着的事情。「～でもない、こうでもない/那样也不行,这样也不行」～言え～こう言う(=人が何を言っても、あれこれと理屈をつけて從おうとしない)／你说东他偏说西(=指百般狡辩,不愿听从)」

ああ【感】①噢,呵。惊讶、感叹、悲伤、喜悦等,感动时发出的声音。「～びっくりした/呵,吓我一跳」「～忙しい/呵,太忙了」「～うれしい/呵,太高兴了」表記「(「嗚呼)」「嗟」「噫」などと当てる。②噢,喂。轻声回答或打招呼时的用语。「～そうですか/噢,是吗」「～ちょっと君/喂,叫你呢」

アーガイル [argyle]【名】方格花样。毛衣、袜子等的菱形方格花样。「～セーター/方格毛衣」▶ Argylleshire (=スコットランドの古い州名)から。

アーキテクチャー [architecture]【名】结构格式。电脑硬件、OS、网络的基本结构或基本方案。▶建築学・建築様式の意。

アーク-とう【アーク灯】【名】弧光灯。两根炭精棒接通电流后,放电发出白光的电灯。明治时期作为路灯使用。▶ arc light の訳語。

アーケード [arcade]【名】①拱廊建筑。西式建筑中,将“アーチ”①连接起来的建筑物或通道。②拱街。覆盖商业街的屋顶或有拱形屋顶的街道。「～街/拱廊街道」

アース [earth]【名】自サ変】地线,接地。在电器与地面之间建立电路,将电导向地面。▶地球・大地の意。

アーチ [arch]【名】①拱墙,拱洞,拱形。门或桥桁中用石料重叠而成的,上方为半圆形的结构物。②拱门,拱形门,凯旋门。为庆祝、欢迎而建的上方为半圆形的门。主结构以杉树、日本扁柏树等覆盖。③弧形,弧线。「打球が～を描く/打出去的球划出了一条弧线」④棒球中的本垒打。

アーチェリー [archery]【名】弓箭。西式弓箭(的竞赛),西洋弓箭。

アーティスティック [artistic]【名】形動】艺术性。「～インプレッション(=フィギュアスケートで、芸術的評価点)/艺术得分(=花样滑冰比赛中的艺术得分)」

アーティスト [artist]【名】艺术家,尤指画家。近年来也多指演艺家(包括指挥、歌手)。△アルチザン

アーティチョーク [artichoke]【名】朝鲜蓟。多年生草本菊科植物,夏季开紫色花朵,类似菊花。花蕾的花托与尊

的肉可以食用。原产于地中海沿岸。

アーティフィシャル [artificial]【形動】人工的,人为的,做作的,不自然的。「～な造作/做作的形」

アート [art]【名】艺术,尤指美术。「モダン[ポップ]～/現代[大众]艺术」

アート・ディレクター [art director]【名】①艺术指导。电影、戏剧中的美术指导。②艺术总监。出版、广告中的总设计负责人。△ADと略す。

アート・ペーパー [art paper]【名】铜版纸。用于彩色印刷、照片打印等的有光泽的高级纸。

アーバン [urban]【名】都市。都市式。「～ライフ・～デザイン/都市生活・都市样式」▶ルーラル▶他の語と複合して使う。

アーミー [army]【名】①军队,尤指陆军。「～ルック/军装风貌」「～ナイフ(=折り畳み式の多機能ナイフ)/军刀(=折叠式的多功能刀)」②让杆数。高尔夫球中以前九穴成绩为准来决定让杆数。

アーム [arm]【名】手臂,臂状物。手臂或机器支撑臂。「～チェア(=ひじ掛け椅子)/扶手椅(=有扶手的椅子)」「～ホール(=洋服のそでぐり)/袖窟(=西服的袖窟)」

アーメン [amen]【感】阿门。基督教信徒结束祷告时的诵词。▶確かに、そうありますようにの意。

アーモンド [almond]【名】杏仁,扁桃,巴旦杏。叶、花、果实与桃相似的蔷薇科落叶乔木。其果仁可食用、入药。

アール [are]【名】公亩。公制中表示面积的单位。1公亩为100平方米,约30.25坪。符号为a

アールエッヂ-いんし [Rh]【因子】Rh 因子。红细胞内的一种凝集素。以它为标准确定的血型称为“Rh 式血型”,根据 Rh 因子的有无可以分为 Rh 阳性以及 Rh 阴性。大部分人为阳性,阴性者极少。▶ Rh はこの因子が発見されたアカゲザル(hesus monkey)にちなんだ。

アール-エヌ-エー [RNA]【名】核糖核酸・RNA。包含核糖的核酸。根据不同的功能,可以分为核糖体、信使核糖核酸、转移核糖核酸和病毒核糖核酸,与 DNA 共同参与遗传信息的保存、传达等。▶ ribonucleic acid の略。

アール-デコ [art deco]【名】迪考艺术。1910 年至 1939 年左右以法国为中心流行的装饰样式。其特点是实用,偏重单纯、直线的设计。▶ 装飾美術の意。

アール-ヌーボー [art nouveau]【名】新艺术运动。从 19 世纪末到 20 世纪初以法国为中心流行于欧洲的艺术形式。其特点是多植物主题,曲线花纹优美。▶ 新藝術の意。

アール-ブイ [RV]【名】RV 车。休闲车的总称。包括单厢车、面包车、越野车、房车等。▶ recreational vehicle の略。

あい【愛】△【名】①蓝靛。秋天开红色穗状小花的蓼科一年生草本植物,其叶、茎可作为蓝靛染料。(日本)各地自古就有栽培。②靛蓝。取自蓝靛的深青色染料或深青色。「青は藍より出でて～より青し/青出于蓝而胜于蓝」

あい【愛】△【名】①爱,爱心。人类与生俱来的对有价值东西抱有的感情。「親の～を一身に集める/集父母之爱于一身」「自然への～/对大自然之爱」「人類[郷土・師弟]～/人类[乡土・师徒]之爱」②爱慕。对人(尤其是异性)的爱慕。「～を告白する/倾吐爱慕之心」③关爱,慈爱。神佛的关爱。恩惠。尤指基督教中上帝对人类的无限慈爱。④爱执,爱著。佛教中指对事物的执著。△(造)

①亲爱。珍爱父母、兄弟姐妹等。「～兒/爱儿」「友～/溺～/友爱・溺爱」②爱慕异性。「恋～・純～/恋爱・真爱」③爱护,照顾。「～護・～顧/爱护・照顾」④喜爱,喜欢。

ア

「～好・～飲・～読/喜好・喜欢喝・喜欢读」❸爱惜。「～惜/爱惜」割～/割爱】❶爱尔兰。“爱蘭アール”的缩略。

あい【相】^ト【接頭】❶(接在动词、形容词前)相互,共同。「～知る・～等しい・～乗り/相互了解・相等・一起乘坐】❷(接在动词前)调整语调,表达庄重感。「～成る・～整う・～済まぬ/成为・齐备・抱歉」

あい【間】^ト【造】之间,中间。「谷～山～/山谷间・山间」「～服・～狂言/春秋装・两幕间的狂言」

あい【合い】^ト【造】❶相互。「にらみ～/相互瞪眼】❷那样的状态,差不多的感觉。「雲～・色～・風～・意味～/云的状态・色调・风的状态・意思」

あい【哀】(造)❶哀怜,可怜。「～憐/哀怜】❷痛心,伤心,悲伤。「～愁・～悼/哀愁・哀悼】悲～/悲哀」

あい【埃】(造)尘埃,灰尘,沙尘。「塵～/尘埃」

あい【隘】(造)狭隘,险要。「～路/狭小的道路】狭～/狭隘」

アイ【eye】^ト【名】眼,目。眼或类似眼功能的物品。「～パンク/眼球银行」「カメラ～/镜头」^ト他の語と複合して使う。

あい・あい【'謫'】^ト【形動】^ト和蔼,和睦,和气。「和気～/和和气气」

あい・あい・がさ【相合い傘】^ト【名】合打一把伞。两个人(尤指男女二人)共同打一把伞。^ト多く、異性との親密さの象徴とする。落書きで、傘の絵の下に男女の名を書いて仲を冷やかす。

アイアン【iron】^ト【名】铁头球棒。击球部分为铁制的高尔夫球球棒。「五番～/第五号铁头球棒」^ト鉄の意。^トウッド②

あい・いく【愛育】^ト【名・他サ変】精心培育。悉心抚养。

あい・いれ・な・い【相容れない】^ト【連語】二者立场、观点相反,互不相容。「～兩者の立場/二者的立场互不相容」

あい・いん【合印】^ト【名】核对印,核实印。账簿以及文件核对无误后盖的印章。「～を押す/盖核实印押」

あい・いん【愛飲】^ト【名・他サ変】喜欢喝。喜欢并经常饮用特定的饮料。「吟釀酒を～する/喜欢喝“吟酿酒”」

あい・うち【相打ち・相撲・相討ち】^ト【名】对打,互击,互射。剑道等体育中,双方同时击打对手,或指不分胜负。^ト表記一般に「剣道の相打ち」「短銃の相撲」「果たし合いの相討ち」のように使い分けるが、「打」でまかなうことできる。

アイ・エス・オー【ISO】^ト【名】ISO, 国际标准化组织。其目的是规范各国的工业规格。也指该组织制定的工业规格。^トInternational Organization for Standardization の略。

アイ・エス・ディー・エヌ【ISDN】^ト【名】ISDN, 综合业务数据网。通过一根数据化通信线路全面提供语音、数据、图像等的通信网络。^トIntegrated Services Digital Network の略。

アイ・エス・ピー・エヌ【ISBN】^ト【名】ISBN, 国际标准书号。为了使流通业务更加合理化而对市场上销售的书籍进行的编号,它由地域号、出版社号、分类号、流水号组成。^トInternational Standard Book Number の略。

アイ・エム・エフ【IMF】^ト【名】IMF, 国际货币基金组织。是1946年在布雷顿货币体系基础上成立的联合国专门机构,其目的是谋求国际货币制度的稳定以及外汇交易的自由化等。实施浮动汇率制后,它作为面向发展中国家的融资机构,发挥了很大作用。^トInternational Monetary Fund の略。

アイ・エル・オー【ILO】^ト【名】ILO, 国际劳工组织。是1919年在《凡尔赛条约》基础上成立的一个国联机构,1946年正式成为联合国的专业机构。其目的是在世界范围内改善劳动条件,推进完全就业,提高生活水平等。^トInternational Labour Organization の略。

あいえん・か【愛煙家】^ト【名】嗜烟者,瘾君子。喜欢抽烟

的人。

あいえん・きえん【合縁奇縁】^ト【名】缘分。人们能够相遇,意气相投而关系亲近,都是因为奇妙的缘分。^ト表記「相縁奇縁」とも書き、「愛縁奇縁」「逢縁機縁」などとも当てる。

あい・おい【相生い】^ト【名】❶同根生。指从一个树根分长出两个树干。「～の松/同根生的松树】❷白头偕老。因为与“相老い”谐音,故又指夫妇白头偕老。「～の夫婦/白头偕老的夫妇」^ト表記②は「相老い」とも。

アイ・オー【I/O】^ト【名】I/O, 输入与输出,尤指电脑中的输入、输出设备。^トinput/output の略。

アイ・オー・シー【IOC】^ト【名】IOC, 国际奥林匹克委员会。^トInternational Olympic Committee の略。

あい・か【哀歌】^ト【名】哀歌,悲歌。歌咏悲伤心心情的诗歌。

あい・かぎ【合鍵】^ト【名】配的另一把开锁钥匙,备用钥匙。

あい・かた【合方】^ト【名】❶伴奏者。为歌手、道白伴奏的三弦琴伴奏者。^ト伴奏。日本传统音乐中,过门较长的三弦伴奏。「～を入れる/加入三弦伴奏】❷伴奏乐器。能乐中伴奏乐器的总称。

あい・かた【相方】^ト【名】❶伙伴,尤指相声中的搭档。^ト相好。青楼中的接客妓女。^ト表記「敵姫」とも当てる。

あい・がも【'間'鴨・合'鴨】^ト【名】杂交鸭。是野鸭与家鸭杂交的食用饲养鸭。

あいかわら・す【相変わらず】^ト【連語】仍然,照旧。与以前相同。「～お元氣で何よりです/你还是那样健康,太好了」^ト～のふがいなさ/还是那么没用」^ト表記「相も変わらず」は、多く進歩や変化のないさまをさげすんで言う。「相も変わらずテレビばかり見ている」

あい・かん【哀感】^ト【名】伤感。「秋の風情に～を覚える/秋天的景象令人感到哀伤」

あい・かん【哀歎】^ト【名】悲欢,悲喜。悲伤与喜悦。「人生的～を共にする/共同度过人生的悲欢」^ト～交々至る/悲喜交集」

あい・がん【哀願】^ト【名・他サ変】哀求,恳求。恳求获得同情。「支払いの延期を～する/恳求延期付款」

あい・がん【愛・玩(愛・翫)】^ト【名・他サ変】把玩,欣赏。作为珍贵的东西把玩或以此获得安慰。「～してやまないカメラ/令人爱不释手的照相机」^ト動物/宠物」

あい・き【愛機・愛器】^ト【名】❶[機]贵重机器。飞机、照相机等贵重机器。^ト[器]珍爱的器物。乐器、文具等珍爱的器物。

あい・ぎ【合着・～間着】^ト【名】春秋装。春天与秋天穿的衣服。可以指和服也可以指西服。^ト合服^ト夏と冬の合間に着るもの之意。

あい・き・どう【合氣道】^ト【名】合气道。以关节技巧为主,是一种轻攻击重防身的武术,由植芝盛平在古代柔术基础上创立。

あい・きやく【相客】^ト【名】❶同席客人。在拜访处恰好同坐一席的(不相识的)客人。^ト同屋客人。旅馆等住在同一房间的客人。

アイ・キュー【IQ】^ト【名】IQ, 智商。^トintelligence quotient の略。

あい・きょう【愛郷】^ト【名】热爱故乡。热爱家乡。「～心/一颗热爱故乡的心」

あい・きょう【愛・嫡(愛・敬)】^ト【名】❶可爱,可人。满脸笑容,容易亲近。「～のある丸顔/可爱的圆脸」^ト町内の～者/街道里谁都喜欢的人」^ト佛教語の「愛敬^ト相(=仏の慈相)」から。^ト撒娇,可爱。用言语动作以及表情等使人放松心情。「～を振りまく/到处撒娇」^トたっぷりに話しかける/很可爱地搭话」^ト表記(1)「ご」「お」をつけて、謙遜^トの気持ちを添える。「ご～に一曲歌いましょう」(2)「愛嬌がある/愛想がよい」はとともに相手を評価して言うが、前者は個人の顔立ちや性向が自然に備わった